

# カーボンコュートラルに向けた 技術開発最前線

産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会 2025 年度第2回特別講演会

2025 1 1 . 2 1 耳 14:00-16:40 2025 1 1 . 2 1 耳 14:00-16:40

全体概要

0

2050 年のネットゼロにむけた中間目標年(2030 年)まで 5 年となった今、再生可能エネルギーや CCUS (CO<sub>2</sub> 回収・利用・貯留)等の技術開発が官民を挙げて強力に推進されています。今回は、その最前線で活躍されるリーダーをお招きし、各機関における取組をご紹介いただきます。世界的な潮流や我が国が置かれた状況を踏まえ「今、何をすべきか」を共有する絶好の機会ですので、奮ってご参加ください。

▶プログラム詳細は裏面へ

開催方法

会場開催(リアル会場)のみ

参加費

無料

AP名古屋 8階B+Cルーム

場所

(懇談会:7階Kルーム)

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 4-10-25 名駅IMAIビル

アクセス https://www.tc-forum.co.jp/ap-nagoya/access/

申込方法

申込フォームから参加登録を行ってください。 登録後に受付完了のメールが送信されます。

申込締切

2025年11月7日(金) ※定員50名、先着順

アクセスができない場合は、下記協会事務局へ E-mail でお問い合わせください。 ☑ M-nagoya-kyoukai-ml@aist.go.jp



∖お申込みはこちら/



https://forms.office.com/r/mK9tNdxgVh

### **PROGRAM**

#### **▶14:00-14:50**

(質疑応答を含む)

# 「FREA における水素・アンモニア技術開発の取り組み」

講演①

産業技術総合研究所

再生可能エネルギー研究センター 研究センター長 難波 哲哉 氏

福島再生可能エネルギー研究所(FREA)で取り組んでいる水素およびアンモニアの製造・貯蔵・利用技術として、水電解評価、アンモニアおよび水素吸蔵合金、燃焼技術について紹介します。

#### **▶14:50-15:40**

(質疑応答を含む)

講演②

「東邦ガスのカーボンニュートラル実現に向けた研究開発の取り組み」

東邦ガス株式会社 イノベーション推進本部 技術研究所 カーボンニュートラル 総括 中野 敦士 氏

将来のカーボンニュートラル実現に向けて技術開発を進める e ーメタン、 $CO_2$  分離・回収、水素利用技術などの取り組み状況を紹介します。

#### ▶15:40-15:50 休憩

#### **▶15:50-16:40**

(質疑応答を含む)

講演③

「カーボンニュートラル社会を支えるエネルギー循環技術の挑戦」

株式会社豊田中央研究所

エマージングエナジー研究部門 部門長 小坂 英雅 氏

CO<sub>2</sub>回収・再利用、カーボンニュートラル燃料の燃焼技術、水素・電池の活用など、将来のカーボンニュートラル社会を支えるエネルギー循環技術の実現に向けた取り組みを紹介します。

#### ▶16:50-17:50 懇談会

(立食形式のフリーディスカッション)



#### お問い合わせ

## 産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会 事務局

〒463-8560 名古屋市守山区桜坂四丁目205番地

国立研究開発法人産業技術総合研究所 中部センター産学官連携推進室 内

**C** 052-736-7370

M-nagoya-kyoukai-ml@aist.go.jp

